



# こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754  
伊原 忠 ☎(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>  
共産党控室メール [kyousan@city.yachiyo.chiba.jp](mailto:kyousan@city.yachiyo.chiba.jp)

第251号  
2016年1月18日  
発行  
日本共産党  
八千代市議会議員団  
八千代市大和田新田  
312-5

## 臨時議会が開かれる

1月14日、臨時市議会が開かれ、議案として一般会計補正予算案1件、各特別会計補正予算4件、専決処分1件、教育委員会の任命1件の7議案が市長より提出されました。

補正予算にかかわる議案は、当初予算に対し、その後の人事異動、退職などともなう職員給与の調整が主なもので、歳入・歳出それぞれ1億6千4百万円を減額するというものです。その結果、財政調整基金の取り崩し額が当初の10億4千万円から、8億7千8百万円に減額となりました。

日本共産党は、今回の補正予算は、職員個々の給与の増減にかかわるものではないので賛成し、全会一致で可決されました。

議案第6号 専決処分の承認を求めることについては、H28年度税制改正の大綱において、一部の手続きにおける個人番号の利用の取り扱いを見直す方針が示されたことで、1月1日からの施行となり市長が「専決処分」したので、議会の承認を求めるといいます。

今回の見直しは、市民税・土地保有税にかかわる個人番号の記載は不要として、負担軽減をはかるものとの説明がされました。

日本共産党は、1月1日から実施するための「専決処分」の承認を求めるといいますが、そもそも「マイナンバー制度」について、市民にとってほとんどメリットがなく一方で、情報漏えいやなりすましなどへの不安があり、中止・実施の延期を求めているのです。日本共産党は、この議案に反対の討論を行いました。三田議員を含む4人が反対しましたが、賛成多数で可決されました。



## 教育委員に須堯 福美氏が全会一致で同意

議案第7号 教育委員の任命について、秋葉市長より、八千代市内の校長を歴任された須堯福美氏を任命したいので、議会の同意を求める議案が提出されました。

人事案件については、市議会の申し合わせにより、質疑・討論は行わないこととされており、採決の結果、全会一致で同意されました。これにより教育委員は、3名となり、依然として2名欠員となっています。

塚本路明議員から4市複合事務組合委員の辞職願が提出され、選出方法について会派代表者会議、議会運営委員会が連続して開催されました。

日本共産党は、会派自民党から選出したいとの意向に対し、3名会派の自民党が、監査、農業委員とともに4市複合事務組合委員まで取るのは、議会の公平性からみて問題ありとして、全員協議会による選挙で選出すべきと主張。

その結果、成田忠志 19票、奥山 智 8票、白票 1票で、成田議員が選出されました。